

平成20年9月30日

取 組 方 針

当社は、石川県下加賀地区を営業基盤とする一般貨物自動車運送事業を営んでおりますが、地球環境問題が緊迫している現状において、環境保全に取り組むことが地域社会の構成事業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源を図り、資源の有効な利用に努めます。
- ② 廃棄物の削減とリサイクルの推進に努めます。
- ③ 資源の有効利用の推進に努めます。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年 9月30日

上田運輸株式会社

代表取締役 上田 真

3 環境負荷の低減目標

21年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。

(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも19年です。売上高当たりの数値も同様です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する



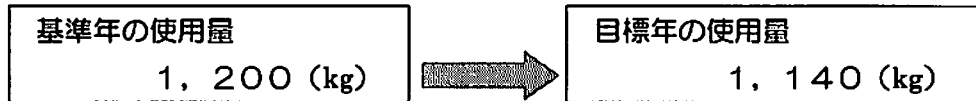
具体的な取組	(事務所での取組) ① 冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を厳守する ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する ③ エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る ④ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する ⑤ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく ⑥ 節電(適正電圧の設定)装置の導入による効果を検討する (車両の使用に関する取組) ⑦ アイドリングストップを徹底する ⑧ 車両の点検を定期的に行う ⑨ 車両の使用計画を社内LANに掲示する ⑩ エコドライブの推進により燃料使用量の削減に取組む

【目標2】 一般廃棄物の排出量を5%削減する



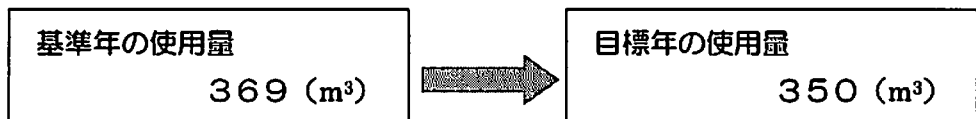
具体的な取組	(事務所での取組) ① 廃棄物は、決められたごみ箱(可燃ごみ、不燃ごみ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック)に分別して出す ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する ④ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する

【目標3】 コピー用紙の使用量を5%削減する



具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用に努める③ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認する④ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する

【目標4】 水使用量を5%削減する



具体的な取組	<ul style="list-style-type: none">① 配水管からの漏水を定期的に点検する② 手洗い場および洗車場に節水を呼びかける標語シールなどを掲示する③ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける④ 水道蛇口に節水こまを設置する

4 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に沿って環境保全活動を推進するために、社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。